

館報

おみ

3月号
No.708

2026. 3 .25 (令和8年) 編集と発行 / 長野県東筑摩郡麻績村公民館
TEL 0263-67-2240



▲たくさんの思い出が残る教室で最後の記念撮影 ～筑北中学校卒業式～ (3月18日撮影) 関連記事3面

地域の民生児童委員ご紹介

二月号の続きで民生児童委員の皆さんをご紹介します。



山田ひかりさん

(担当地区)
本町・宮本

職場を退職すると決めたころ、民生児童委員のお話があり、今ならまだお子さんたちの顔を覚えていて、地域のために少しでも役立つならと受けさせていたいただきました。とは言ったものの自分が務まるのか不安が募る中、十二月から新しく活動が始まりました。

先輩委員の方々や担当の方から、民生児童委員の役割は、「見守り」「つなぐ」こととお聞きました。「見守り」には、まずは地

区の方々に顔を覚えていただくこと。

「つなぐ」には、自分自身が、行政や福祉サービスの内容を学ぶこと。を目標に、地域の皆さんのご協力をいただいで、できる範囲で活動していければと思っております。

初心者マーク付きですが、お気軽にお声掛けください。よろしく願います。



久保田優子さん

(担当地区)

梶浦・市野川・聖

「民生児童委員を受けてもらえませんか?」と言われるとき、生来のおつちよこ

ちよいが発動して、ついつい引き受けてしまったのですが、新聞などで「なり手不足」の報道を目にするにつれ、「早まったかも」の気持ちが生じわいわと訪れてきました。

縁あって麻績村に暮らし始めて三十年近くになりますが、人の往来よりタヌキの往来、風のウワサも届かない場所に住んでいる自分に果たして務まるのかと不安でいっぱいです。

しかし、この機会に地域のことにもっと詳しくなり、自分らしいやり方で住民の方々と関わっていかれたらと考えております。どうぞよろしく願います。



高野由江さん

(担当地区)

野間・桑関・高

昨年十二月から二期目の民生児童委員が発足し、担当を務めさせていただくこ



▲民生児童委員の皆さん集合

とになりました。

一期目、当初は不安の日々で心が折れそうになることもありました。そんな折、先輩の民生さんが言ってくれました。「あなたねこの仕事は『やってよし、やらなくてもよし』のお仕事なの。だからあまり固く考えず、気軽にやればいいのよ」と励まし勇気づけてくださり、任期中の活動が安心してできるようにになりました。これからの三年間は、今までの活動をいかし、地域の皆さんの協力をいただき、諸先輩の民生さんのお知恵をおかりし、行政福祉への橋渡しができればいい

いなと思いつながら任期中の活動をしたいと思えます。お気軽にお声をかけていたくと、とてもうれしいです。どうかよろしく願います。



塚原悦子さん

(担当地区)

桂・中沢・横辻・菅の沢
・西之久保・野田沢

三年前、軽い気持ちで引き受けたのですが、先輩方の活動の幅と量に圧倒され「無理かも」「だめかも」「厳しいかも」。

ただ、子どもたちの笑顔、お弁当を届けたときの、うれしそうな顔、帰る時に見えなくなるまで手を振っていただくと、来月も何とかなるか…と思いつつ経過しました。

二期目は幅を広げて見守り、つないで傾聴し、この機会に感謝しつつ、私なりに歩んでいければ幸いです。

麻績小学校卒業式



▲卒業おめでとうございます



▲最後に先生方から卒業おめでとう



▲在校生の皆さん、今までありがとう

巣立ちのとき
 ご卒業・ご卒園おめでとう

三月は、卒業・卒園式の季節です。
 麻績小学校は十七日（卒業生十四人）、筑北中学校は十八日（卒業生十三人）に卒業式が、麻績保育園は三月二十五日（卒園児十四人）に卒園式が行われました。
 小学六年生、中学三年生と保育園ひまわり組の皆さん、ご卒業・ご卒園おめでとうございます。

筑北中学校卒業式



▲在校生の皆さんへ



▲卒業証書授与

麻績保育園卒園式



▲卒園おめでとう



▲合唱「栄光の架け橋」



▲卒業生が退場



▲卒園記念のアルバム



館報一月号にも掲載されていたが「林野火災注意報・警報」が今年から運用されはじめた。強風などの折

り発令されるもので、屋外での火の使用が制限される。警報時の違反は罰則もあるのでなかなか厳しいが、最近の国内外での大規模火災を思うと無理からぬことと思う。もともと、風の強い日に野焼きをする人はいないだろうから農作業への影響は、あまり無いのかもしれない。

考えなければいけないのは「どんど焼き」だ。警報が発令されれば準備できても点火ができなくなってしまうのだ。どうやら今後は「予備日」も考えて計画を立てる必要があるようだ。幸い一月には三連休がある。天気予報の精度も上がっている。

みんなで炎を見つめ、心穏やかになれるこの行事が、安全な日にとり行われてほしいと思う。

ひまわり組の1年

4月

- ・毎日のお散歩に行き、虫や花を発見!

5月

- ・シェーンガルテンおみのこいのぼりの下で春の遠足
- ・地域の方にオニヤンマのヤゴ、イモリをいただいて飼育開始

6月

- ・ヤゴのお家を作るため、発泡スチロールに田植え
- ・小学校の運動会で見たダンスがやりたくて、1・2年生に弟子入り
- ・わくわくの村さんの時間銀行を使って親子で竹馬作り



7月

- ・年中さんのときに植えて収穫した玉ねぎをトトロの森で焼いて玉ねぎパーティー

8月

- ・筑北村の保育園のお友だちと、安坂川で川遊び

9月

- ・トトロの森に筑北村の保育園のお友だちを招待
- ・お家の方と保育園夏祭り
- ・たわわに実った発泡スチロール田んぼの稲を収穫

10月

- ・みんなで楽しんだ運動会
- ・足踏み脱穀機を使って脱穀
- ・秋の遠足は電車に乗って筑北ひまわり保育園へ
- ・収穫までにお世話になった方を招待して、収穫したお米でおにぎり会

11月

- ・自分たちで種まきして大収穫だった白菜、大根を八百屋さんになって販売

12月

- ・みんなで話し合っって売上金を使ってAコープでお買い物、電車に乗ってやすらぎスポーツ広場へ出かけたお出かけ大作戦



1月

- ・何日もかけて和紙を貼って、張り子の鬼のお面作り
- ・ZIP!の撮影

2月

- ・保育園最後の参観日は、自分たちで企画して作り上げた“きらきら発表会”で成長した姿を披露
- ・紙すきで卒園証書作り、卒園記念品作りに藍染め体験

3月

- ・自分たちで何回も話し合っって決めた“たいようみずたま遠足”で長野市城山動物園ながのこども館でみんなで思い出作り



地域の方にたくさん関わり、見守られながら大きく成長したね!
このたくさんの経験がみんなの力になりますように。
卒園おめでとう!

みき先生より

麻績の神社と 雑鎌信仰について

(その十五)

日向神社(旧村社) について

三、日向神社の社殿と 社叢について

拝殿は神明(切妻)造り、建物全体が直線的で、最も一般的な神社建築である。銅板葺で二間半二間である。入口は、正面に平入り、西側に妻入りがある。拝殿の西側に二間一間半の宝殿がある。

舞殿(台)は五間三間半で拝殿向きである。鳥居は明神鳥居で、四脚の控柱(稚児柱)をもつ両部鳥居である。鳥居北の石燈籠には、享和壬戌(一八〇二)年九月吉日とある。

拝殿前の石燈籠は、文化三(一八〇六)年の建立である。

境内社は、拝殿後方並びに東側に建立されている。

舞殿西の参道西脇に円形の礎石がある。何が建立されていたのであろうか。社叢は、櫻・松・杉・松などである。

参道西側を高城後方から寛政元(一四六〇)年頃に引水された水路を聖山の清水が流れる。

拝殿東北に大木の切株がある。往古の御神木であったと推察される。

麻績神社本殿下の松の切株に匹敵すると推考される。いつの時代の切株であろうか年輪を調べれば、日向神社の創建年代がわかるかも？

四、戦争と日向神社 について

昭和十一年(一九三六)年一月、日向神社は日向村全戸が氏子の村社となり、戦勝祈願の神社となる。

館報おみの昭和五十年十二月発行一〇五号、郷土史をたずねて「日向神社」が掲載されている。「大東亜戦争末期は、村中のお祭りとして、春の祭典日四月三日には、村役場より村長

が祭司として、衣冠束帯姿で、戦争祈願と兵士の武運長久を祈願した」とある。

麻績小学校百年史第四編に昭和十五(一九四〇)年日時不明に日向神社で挙行された戦争祈願祭の写真が掲載されている。「出征兵士武運長久」など数本が写っている。神主(村長)を中ほどに、三十二人写っており、全員成人である。二十人が日の丸の小旗を掲げている。戦争と神社の貴重一枚である。



▲出典：麻績小学校百年史

五、戦争中の学校行事と 神社について

昭和六(一九二二)年九月満州事変が勃発し、昭和

十二(一九三七)年には日中戦争が起こる。その年に始まった国民精神総動員運動は学校にも反映し、国家的な儀式・行事が強化される。

神社・寺院の参拝が多くなり、村社日向神社がその中心となる。

「学校日誌」「日向国民学校公文書綴」「麻績小学校百年史沿革年表」には、次のように記されている。

○昭和十(一九三五)年

四月二日

高日向神社祭で休業・児童職員式典に参列

○昭和十一(一九三六)年

四月二日

日向神社昇格記念祭小学校青年学校参加

○昭和十五(一九四〇)年

七月一日

天野原太神宮へ全校午前五時集合し、戦勝祈願

○昭和十七(一九四二)年

四月三日

日向神社祈年祭生徒全員参料・児童浦安の舞

○同四月二十五日

靖国神社臨時大祭遙拝式

○同五月一日

興亜奉公日(毎月一日)

日向神社参拝、この日は日中戦争下に国民精神総動員運動として生活規制・戦意高揚をはかった日で、昭和十四(一九三九)年九月一日から毎月一日となったが、太平洋戦争が始まってからは、大詔奉載日の毎月八日に変更されている。

○同八月七日

出征兵士壮行式に参加

○同八月八日

大沼原太神宮において記念式(興亜奉公日)を行う。

○同十月二日

村社日向神社祭典参拝

○同十月五日

天ノ原皇太神宮祭典参拝等と記されている。

昭和二十(一九四五)年

八月十五日終戦となり昭和二十一年(一九四六)年一月連合軍総司令部(GHQ)が発した指令「国家神道・神社二対スル政府ノ保証支援保全及監督並ニ弘布ノ禁止ニ関スル件」とある。強制的な神社参拝はなくなった。

「寄稿」信濃史学会会員

飯森 忠幸

次号に続く

本の森だより

おみ図書館

私の本棚〜春〜

昨年の四月から始めた、地域の皆さんにおすすめの本をご紹介いただくこのコーナーもお陰様で五回目になりました。

今回は、横屋にお住いの平田祐子さんが「思わず涙がこぼれた本」と題して六冊ご紹介くださいました。



▲涙活にもおすすめですよ

在宅医療を考えさせるお話や、動物と人間の心温まる物語等、いろいろな感動を呼び起こす作品が並びま

した。

涙には、ストレスの軽減効果や心の鎮静効果があるともいわれています。何かとお忙しいこの季節、素晴らしい小説で、癒し効果を感じてください。

蛍たちの祈り

町田その子 著



創元社

少年と犬

馳星周 著



文藝春秋

雑誌リニユール

図書館雑誌コーナーの種類を四月から一部変更させていただきます。

新しく入った二冊を紹介いたします。

美術の窓

デザイン・アートの最新トレンドをキャッチ！「視覚が刺激される」と好評の一冊です。「内容が豊富」と評判で、創造力をかきたてます。



生活の友

人気の旅雑誌も新たに登場しました。

旅の手帖

「旅の楽しさ、日本の美しさを伝える」をテーマに、日本各地の観光スポットを網羅的に特集しています。



交通新聞社

普段手に取らないジャンルの雑誌も眺めてみてはいかがでしょうか、おみ図書館ではこの他にも雑誌を蔵書しています。最新号は館内閲覧ですが、バックナン

バーは貸出が出来ます。ご利用ください。

雑誌のリニユールに合わせて、美術系雑誌を企画展示しています。

絵画や歴史的な芸術作品、建築、漫画、現代アート等多様な雑誌を読み比べてぜひお楽しみください。

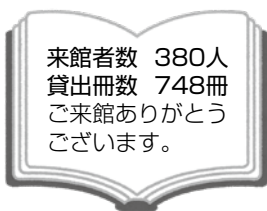


▲雑誌で広がるアートの世界

おみ図書館の購入雑誌一覧です。

お気に入りの一冊を見つけにお立ち寄りください。

前月の図書館



雑誌名	出版社	雑誌名	出版社
& Premium (アンドプレミアム)	マガジンハウス	天然生活	扶桑社
NHK 趣味の園芸	NHK出版	ノジュール (nodule)	JTBパブリッシング
NHK きょうの料理	NHK出版	ハルメク	株式会社ハルメク
NHK すてきにハンドメイド	NHK出版	婦人公論	中央公論新社
Tarzan (ターザン)	マガジンハウス	やさい畑	家の光協会
オレンジページ	オレンジページ	山と溪谷	山と溪谷社
暮らしの手帖	暮らしの手帖社	現代農業	農山漁村文化協会

元気通信!!

今月の小・中学校

麻績小学校

六年生は、三学期に行われた「子ども議会」に向けて、麻績村の現状を把握し、村がよりよくなるようにという願いをもとに準備を進めました。

まず、麻績村の良いところを目を向け、次に課題について考え合いました。実際に学校を出て現場を見に行く児童や、タブレットを利用し、他の自治体の取り組みなどを積極的に調べる児童もいました。

子どもたちの願いは「①



▲小学生議長登壇



▲村への提案が現実にな

麻績村の活性化（聖高原駅について）」「②安全な村へ（危険箇所改善）」「③思いつきり遊べる村へ（本町広場へのフェンス希望）」「④自然災害への備え（災害用自動販売機、かまどベンチの設置）」の四つに選ばれ、当日は自分たちで調べ、準備した考えを堂々と話す姿が見られました。そして、この三月議会では提案したことのひとつである聖高原駅の公衆トイレの照明が新しく生まれ変わりました。自分たちの願いが村政に反映される大きな体験をさせていただきました。子どもたちにとって、自分たちの村を大切に思う深い学びになりました。

筑北中学校

一年をふりかえって

一年 飯森由彩

この一年で特に思いに残っていることが二つあります。

一つ目は、入学式です。不安な気持ちも楽しみながら持ちもありませんが、中学校に入学してきましたが、今ではそんなことを忘れる程、楽しい学校生活になりました。

二つ目は、筑北祭です。先輩達と協力しながら、一からすべてを創り上げるのはとても大変でしたが、その分楽しい良い思い出になりました。



▲緊張した入学式

りました。

次は先輩ができるので、これからは先輩として、しっかりと引つ張っていきけるように頑張りたいです。

一年をふりかえって

二年 藤澤穂奏

一年間を振り返ると、たくさん行事などを通して自分の成長を感じています。

まずは筑北祭です。三年生が中心になり生徒会を運営してくれたおかげでスムーズに進みました。私はこんな三年生になれたらなんと運営の仕方や良かったことや悪かったことの生徒からの言葉をしっかりと聞いておきました。

二つ目は生徒会の引き継ぎ会です。一年間頑張ってくれた三年生から自分たちがこれからどうやっていけばいいかなどのアドバイスを聞き、来年の生徒会に役立てたいと思いました。

三つ目はおみっこミュージックフェスティバルです。保小中合同でやることにより人数が増え緊張感が増しましたが、緊張をしいてもしっかりと歌えるようになりました。



▲歌でクラスがひとつに

なった気がします。

以上のことが私の一年間を通して成長したことです。

一年をふりかえって

三年 渡邊遥陽

私が一年間頑張ったことは、生徒会活動です。この一年は、厚生委員長として活動を行ってきました。初めは委員会や役員を引つ張っていきけるか不安でしたが、副委員長や先生方のサポートや、一・二年生のおかけで、企画の運営・実行をすることができたと思います。

筑北祭では、ポスターコンクールで、全校のみならず一人一人にポスターを描いてもらうことができました。

た。村内ポスター掲示では放課後や休み時間を使ってポスター張りをみんなで分担して進めることができました。筑北祭当日も委員の仲間に声をかけて仕事をすることができたので良かったです。

今年度一番がんばった特別活動は給食週間です。調理員さんへのインタビューや給食に関わるクイズなどのスライドを作ることが大変だったけど、工夫しながら全校のみなさんに発表をすることができました。感染症予防週間や生徒会引き継ぎがあるので最後まで責任を持ってやり遂げたいです。



▲筑北祭のポスターが並ぶ

公民館クラブ紹介

公民館クラブを紹介しします。興味のある方は、麻績村公民館（☎六七・二二四〇）へご連絡ください。

茶道クラブ

交流センター建築の折に炬をつくっていただいた二階の和室で練習しています。現在教えてくださる先生はおりませんので、お互いに教え合いながら和気あいあいと練習しています。堅苦しい雰囲気ではありませんので、興味のある方は、のぞいてみてください。

練習日は、平日の午後一時より月二回程度月ごとに決めています。会費は特になく、お稽古に使うお抹茶やお菓子がなくなると、その都度集金します。文化祭でお茶席を設けています。お召し上がりいただくだけでなく、お茶を点（た）てる体験もできますので、ぜひお立ち寄りください。



▲堅苦しいお茶席ではありません

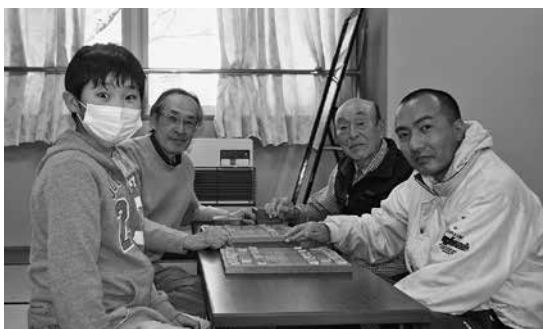
また、今年は十月十八日に観月苑でお茶席を設けますので、お出かけくださいませ。お待ちしております。

将棋クラブ

活動内容

将棋好きのおとな四人と小学生一人で数年前から集まって、将棋を楽しんでいます。

目的は無論、棋力向上ですが、残念ながら「王より飛車を可愛がり」のレベルで困っています。それでも月に一回、二



▲うまさを問わず会員募集中

三時間の活動で集中力を養い、ボケ防止にも役立てながら、政談・清談を交わす談論風発のクラブです。

活動日時・場所

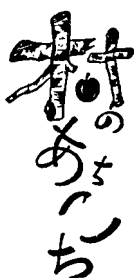
毎月、第三土曜日の午後一時三〇分から交流センターを利用。

会員募集中

会員が少ないため、寂しい思いをしています。入金・会費は無料です。興味のある方はご連絡お願いします。小学生からお年寄りまで年齢は問いません。指導していただける方がおられましたら、ご連絡をいただくと大変うれしいです。

学校支援ボランティアを募集しています

おみスクールパートナーズ（コミュニケーションスクール事業）では、九月五日（土）予定の筑北中学校の環境整備（草刈りなど）、麻績小学校の家庭科授業支援や本の読み語りなどの学校支援ボランティアを募集しています。お申込みされた方、登録内容を変更されたい方、詳細を知りたい方は、麻績村公民館（☎六七・二二四〇）へご連絡ください。なお、現在ボランティア登録されている方は、自動で更新されます。



ご冥福を祈る

宮下 千恵 96歳 梶 浦
 小山 重子 99歳 野田 沢

